

2018年10月22日 第247号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

10月「19行動」雨の中2900人がコール

3000万人署名のもう一段のギアチェンジを 運動の加速で 安倍政権を追いつめよう

10月24日の臨時国会開会を前にした10月19日夜、総がかり行動実行委員会・安倍9条改憲NO!全国市民アクションは、「安倍9条改憲NO!辺野古新基地建設は断念を!安倍政権退陣!10・19国会議員会館前行動」を開催し、2900人が参加しました。社民党の福島みずほ参議院議員、立憲民主党の菅直人衆議院議員、日本共産党の田村智子参議院議員が駆け付けあいさつしました。



主催者あいさつを憲法共同センターの小田川義和共同代表(全労連議長)が行いました。



はじめに沖縄県知事選での玉城デニー氏の勝利についてふれ、「何よりも、明白に示された民意を深く検討し、可能な対応、例えば沖縄県との協議やアメリカとの協議などを、何一つ行わない姿勢は、選挙という民主主義の根幹を否定するものに他ならない。満身からの怒りをもって、強く抗議しよう」と安倍政権を批判。「傍若無人な安倍政権を世論と運動で追いつめるためにも、進めている3000万人統一署名のもう一段のギアチェンジ、加速をお願いします。柴山文科大臣の教育勅語礼賛発言、工藤国交省政務官の政治資金問題、片山地方創生担当大臣の国税庁への口利き疑惑など、安倍在庫一掃内閣は、半月でもうボロボロ。安倍内閣に国政を担う資格はない。世

論と運動で安倍政権に引導を渡そうではないか」と呼びかけました。

●「自衛隊の海外派兵反対！憲法の平和原則を守る北海道女性連絡会」

「安倍さん！もうお辞めなさい！」とハッキリ言おう！

緊急・女性の怒りのレッドアクション @札幌



安倍首相が「あと3年で改憲にチャレンジしたい」と9条改憲と、来年10月の消費税10%増税を国民に押しつけようとしていることに対し、「自衛隊の海外派兵反対！憲法の平和原則を守る北海道女性連絡会」は10月17日、緊急に「女性の怒りのレッドアクション」に取り組み22人が参加しました。

リレートークでも怒りがあふれました。新婦人道本部の長谷川紫乃さんは、「安倍首相のもと防衛費は5兆円を超え、5年連続で過去最大を更新しています。税金はもっと暮らしや福祉、教育に使ってほしい。庶民いじめの政治を進める安倍政治はすぐにやめさせま

しょう」と訴えました。

道労連女性部の鈴木緑さん（道医労連）は、「災害で家を失ったり、命を落としたり、国民が傷を深くしているときに憲法改悪を明言し突き進もうとしている安倍政権は本当に許すことが出来ません。私は看護師です。医師や看護師は被災された方々に寄り添い、被災地で頑張りを続けています。軍事費は増やし続け、社会保障費は毎年1500億円も削る残酷な安倍政治を許すことができますか？もう黙っていないで声をあげましょう」と呼びかけました。

北商連婦人部協議会の後藤裕子さんは、「台風、地震、豪雨災害で国民の暮らしが大変な時に消費税をあげることは許せません。増税で家計消費は落ち込み、所得も悪化している中で消費税10%増税を強行すれば、貧困と格差はさらに広がります。消費税増税中止の近道は安倍内閣を総辞職に追い込むことです。平和でなければ商売を維持することはできません。豊かに平和に暮らすために改憲も消費税増税もストップさせましょう」と訴えました。

北海道母親連絡会の笹島満恵さんは、「国が防災に使う金額は約71億円。それに対して防衛費は約5兆円。防災費は防衛費のわずか700分の1です。国民の命を守るためというのなら、防衛費よりも防災費を最優先させてください。私たち女性はもう我慢できません。『安倍さん、もうお辞めなさい』とハッキリ言いましょ！」と呼びかけました。

平和婦人会の伝法谷恵子さんは、「安倍首相は『北朝鮮の脅威』と『朝鮮有事への対応』を前面に押し出し戦争法を強行しました。しかし、今、朝鮮半島は非核化と平和へと大きく動き始めています。国民の多数は改憲に反対しています。憲法改悪反対3000人万署名を集めきり、市民と野党の共闘で安倍9条改憲をストップさせましょう」と訴えました。

横断幕を見て、「安倍内閣総辞職だって！署名しなきゃ」といって足を止める女性や、スピーチに耳を傾けながらまっすぐ署名に向かう人など、30分間で43人の署名が集まりました。宣伝行動に立つ私たちにも街ゆく人たちが安倍政治に怒っているのが手に取るようにわかるレッドアクションとなりました。

学んでさらに運動を広げよう!

●栃木 9条改憲 NO!で意見広告と講演会に取り組む

日時 11月4日(日)13時30分～
 場所 とちぎ健康の森 講堂
 講演 安倍9条改憲の危険性と発議阻止に向けたたたかい 講師 渡辺 治氏
 場所 とちぎ健康の森 講堂
 主催 戦争法の廃止と立憲主義の回復を求める栃木県民ネットワーク



●滋賀 安倍政権のウソ、誤魔化し、改憲を許さない秋の学習会を開催

日時 11月5日(月)18時30分～20時30分
 場所 滋賀県弁護士会館4階会議室
 講演 安倍改憲の本当の危険性と私たちの課題 講師 上脇 博之氏
 主催 憲法を守る滋賀共同センター



10月26日(金)～11月3日(土) 3000万人署名推進週間

すべての団体で1回以上、宣伝しよう!

臨時国会で憲法審査会を開かせないため、「改憲いらない」の風を吹かそう!

当面の行動

- 10月24日(水) 12:00～13:00 臨時国会開会日行動
国会議員会館前
- 10月29日(月) 18:30～20:30 憲法共同センター第5回総会
全労連会館2階ホール
- 11月3日(土・祝) 13:30～15:30
「止めよう!改憲発議—この憲法で未来をつくる11・3国会前大行動—」
国会正門前・南庭・北庭など (憲法共同センターは図書館前)
- 11月4日(日) 10:30～16:00 憲法共同センター学習交流集会
全日通霞が関ビル8階 大会議室B 東京メトロ 銀座線 『虎ノ門駅』 5・6・11番出口より 徒歩5分、千代田線・日比谷線 『霞ヶ関駅』 A13番出口より 徒歩8分、丸ノ内線 『国会議事堂前駅』 2・4番出口より 徒歩8分
*講演 五十嵐 仁氏 *国会報告・吉良よし子参議院議員
→<http://www.kyodo-center.jp/wp-content/uploads/2018/10/181104chirashi.pdf>